

第27号

あか牛 オーナー通信



(公財)阿蘇グリーンストック 2011年6月発行



 小堀牧野での牛追い



★ 紫陽花の色がうつくしく映える頃となりましたが、オーナーのみなさまにおかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

現在のオーナー牛

1 オーナー数及びオーナー牛数

37名の登録で、37頭となりました。2010年度は6名の5頭です。
また、2011年度は1名で1頭の登録となっております。

2 受け入れ農家数及び頭数

小堀	1戸×2頭	木落	1戸×6頭	狩尾	7戸×13頭
北坂梨	5戸×6頭	波野	7戸×10頭		

(農家数合計 21戸 ・ オーナー牛頭数合計 37頭)

** 朗報です!! また一人オーナーさんが増える予定です。契約が完了した暁には、通信で報告させていただきます。

小堀牧野から



阿蘇山と小堀牧野



木の下で雨宿りしていた牛たち

小堀牧野は仙酔峡に向かう途中にある牧野です。小堀牧野の取材日は、梅雨の晴れ間で安心していたらゲリラ豪雨に見舞われました。その際、草原で草を食んでいた牛たちが一斉に木陰に避難している光景を見ることができました。小堀牧野の管理人である梶原さんによれば、雨が降ると牛たちは木の下に隠れるそうです。



大滝様のオーナー牛、昇平



坂本様のオーナー牛、ゆう

写真を撮影した日は晴れた暑い日で、左の写真は木陰で涼んでいる昇平の姿です。出産予定は8月だそうです。

また、小堀牧野では運よく牛追いと種付けを見ることが出来ました。今号の通信の表紙になっている写真は牛追いの光景です。この日は5人で牛の周囲を固め、囲い柵の中に入れていました。牛追いの掛け声や牛の態度が興味深く、また、牛が本気で走っている姿を初めて見たのですが、思っていたよりとても速く走ることに驚かされました。

波野の牧野から

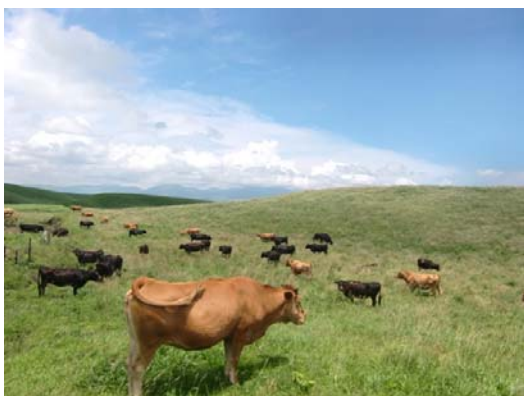


坂梨様のオーナー牛、ルデー

オーナー交流会の時よりずいぶん大きくなりました。元気に育っているそうです。黒毛牛と隣り合うと、あか牛の色の明るさがよくわかります。

波野には12頭のオーナー牛が飼われています。今後も取材を続けて全オーナー牛の現在の姿を披露していきたいと思っています。

北坂梨の牧野から



北坂梨、一区牧野の風景



オーナー牛、じげみつと坂梨水門さん



宮原様のオーナー牛、カエ

宮原様のオーナー牛、カエは飼養者の村上さんのお宅へ下りていました。梅雨の時期には、出産が近い牛は、出産には少し早い頃でも晴れた日があれば草原から家へ下ろすそうです。写真右のじげみつのオーナー様は神奈川県の方で、飼養者は写真に写っている坂梨水門さんです。坂梨さんは一区牧野の前組合長だった方で、取材当日は牧野の管理小屋に登られて取材を手伝っていただきました。

北坂梨は現在、地区内の全農家のうち、有畜農家が 1/4 近くになっているそうです。受け入れ農家のかたから今後もオーナー牛制度を利用して畜産を守っていききたい、という声を伺いました。

．． コラム ．．．．．

阿蘇の馬頭観音

阿蘇は熊本県内でも風俗文化が良く残っている場として、民俗学の研究対象になることも多い土地です。今回はその中でも牧畜に深く関わる馬頭観音についてコラムを設けたいと思います。

まず、馬頭観音とは、観音菩薩の化身のひとつで、六観音のうちのひとつにも数えられる、憤怒の姿をした菩薩様です。背中に炎を背負って、何面もの顔といくつもの手を持った姿で象られた像を見たことのある人も多いと思います。憤り怒りが強いほど、苦し

み・災いを消し去り、人々に救いをもたらす力が強いとされます。

阿蘇では、馬の頭を持つからか主に牛馬の守り神として祀られることが多いようです。そのためか、私が見たものでは、とても憤怒の形相とは思えない、穏やかな顔つきの像ばかりです。穏やかな守り神としての顔を持つ馬頭観音は阿蘇の特色といえるのではないのでしょうか。



さて、どれが馬頭観音だと思いますか??



正解は一番右です



被り物をとると、馬頭が現れます



顔・手も3つずつあります

↑ 阿蘇、役犬原の馬頭観音です。路地の三叉路に位置し、お地藏様と並んでいました。

※ もし阿蘇で馬頭観音を見つけましたら、事務局・赤崎までお知らせください！あか牛オーナー通信で紹介させていただきます。

.....

+++++

★担当者後記

5月初めに26号を発行してから日がたっていませんが、前回とは全く違う阿蘇の景色を見ることができました。阿蘇の草原も豊かな緑になり、放牧されている牛たちと草原と空のコントラストがきれいでした。今号は26号で紹介できなかったオーナー牛を紹介することができました。まだまだたくさんのオーナー牛がいますので、今後とも取材を続け、オーナー様に現在の状況をご紹介させていただきたいと思っています。

また、あか牛オーナー制度のウェブページを更新させていただきました！今後は取材した牛の画像を載せていくなど、より良く整備していく予定です。

次回の通信は9月発行の予定です。よろしくお願いいたします。

(参考)「あか牛オーナー制度」ウェブページアドレス↓

<http://www.aso.ne.jp/~green-s/owner/index.htm>

《会費入金のお願い》

会則で決められている通信費等の今年度分の年会費 2000 円(農家の方は 1000 円)の入金をお願いします。

一部未納の方がいらっしゃいますので、まだお済でない方は入金をお願いいたします。

あか牛オーナー制度に関してご意見・ご要望がありましたら電話、FAX、郵便でも結構ですので財団までお知らせ下さい。検討の上、可能な範囲で対応させていただきます。本制度をよりよくしていくためにもよろしくお願い致します。

担当：阿蘇グリーンストック 赤崎恵

謝辞

オーナーの皆様、受入れ農家の皆様、オーナー通信に関わってくださった皆様に末筆ながらお礼申し上げます。

+++++

編集・発行

公益財団法人 阿蘇グリーンストック

〒869-2237

熊本県阿蘇市の石 1537-1

TEL: 0967-35-1110 (代)

FAX: 0967-35-1151

E-mail: green-ma@aso.ne.jp

HP : <http://www.aso.ne.jp/~green-s/>